**決議事項要約**

**国際理事会会議**

**米国ジョージア州アトランタ**

**2021 年 6 月 13～16 日**

## 監査委員会

- 委員会はクロウ社より、協会の 2020～2021 会計年度財務諸表監査計画について説明を受けた。 報告書の草案は、2021 年 10 月の理事会会議で委員会とともに検討される。
- 委員会は、ライオンズクラブ国際協会内部監査より、完了した監査プロジェクトの範囲、全体的な監査評価、監査の対象事項を含む最新報告を受けた。 対象事項のフォローアップは、内部監査プロセスの一環として行われることになる。

## 会則及び付則委員会

- 112-D 地区（ベルギー）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン Jean-Paul Forton を、112-D 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 300-C2 地区（MD 300 台湾）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、300-C2 地区で行われた 2021～2022 年度第二副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第二副地区ガバナー職は空席であり、第二副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 任務を履行しなかったこと、かつ国際会則及び付則、並びに国際理事会方針を順守しなかったことを理由に、300-C2 地区（300 複合地区 台湾）の Chin-San Huang 地区ガバナーをその職から解任。 Chin-San Huang は今後、国際協会はもとより、いかなるクラブまたは地区によっても元地区ガバナーとして認識されないものとし、かかる肩書に伴う特権を一切持たないと宣言。300-C2 地区に生じた地区ガバナー職の空席は補充されないものとし、2021 年国際大会終了時まで 300-C2 地区の地区ガバナーエレクトが地区ガバナー代理を務めるものと宣言。
- 320-F 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン N. Venkateshwar Rao を、320-F 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。

- 3231-A3 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン Ajay Havelia を、3231-A3 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 3233-E1 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、3233-E1 地区で行われた 2021～2022 年度第二副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第二副地区ガバナー職は空席であり、第二副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 324-B3 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン P. Radhakrishnan を、324-B3 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 403-A2 地区（トーゴ）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン Daniel Trash を、403-A2 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 315-A3 地区（バングラデシュ）における第一副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、315-A3 地区で行われた 2021～2022 年度第一副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第一副地区ガバナー職は空席であり、第一副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 321-F 地区（インド）の第一副地区ガバナー選挙に対する抗議申立てを却下し、2021～2022 年度第一副地区ガバナー職は空席であり、第一副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。
- 3233-E2 地区（インド）における第一副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、3233-E2 地区で行われた 2021～2022 年度第一副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第一副地区ガバナー職は空席であり、第一副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 315-B1 地区（バングラデシュ）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、315-B1 地区で行われた 2021～2022 年度第二副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第二副地区ガバナー職は空席であり、第二副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。

- 318-A 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン B. Ajayyakumar を、318-A 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 321-F 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを却下し、ライオン Gurcharan Singh Kalra を、321-F 地区の 2021～2022 年度第二副地区ガバナーとして宣言。
- 3233-E2 地区（インド）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、3233-E2 地区で行われた 2021～2022 年度第二副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第二副地区ガバナー職は空席であり、第二副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 351 地区（レバノン）における第二副地区ガバナー選挙に関する抗議申し立てを支持し、351 地区で行われた 2021～2022 年度第二副地区ガバナー選挙を無効とするとともに、2021～2022 年度第二副地区ガバナー職は空席であり、第二副地区ガバナーの空席は国際および地区の会則及び付則に従って補充されるものと宣言。さらに手数料の US$650 は抗議申立人に返金されることを宣言。
- 次の事項についての最新報告を受けた。300-C3 地区、122 地区（チェコ共和国およびスロバキア共和国）、地区未編成地域のキプロスのクラブ。
- 理事会方針書第 25 章 D 項「会則抗議申し立て手順」の 4 を改定し、抗議第 3 段階の手数料を引き上げた。
- 理事会方針書第 15 章 C 項「会則の解釈」を改訂し、元地区ガバナーの投票権に関連してクラブ代議員算出法の解釈を新たに加えた。

## 大会委員会

- インドのニューデリーで 2022 年に開催が予定されていた国際大会は、後日決定される将来の年に延期。
- 2021 年に予定されていたが中止となったカナダのケベック州モントリオール国際大会を、改めて 2022 年 6 月 24 日～28 日に開催することを決定。

## 地区及びクラブ・サービス委員会

- 2021～2022 年度地区ガバナーとして選出されたライオンおよび推奨されたライオンを承認。

- ハイチ共和国を、2021 年 7 月 1 日をもって、P 暫定地区として認知。
- Ria Schutte 元地区ガバナーを、2021～2022 年度の、コソボ共和国、アルバニア共和国、および地区未編成地域であるブルガリア共和国のコーディネーター・ライオンとして任命。
- 内部および外部コミュニケーションに用いる、MD 300 と MD 300D の地域の適切な言及について概説する文書を承認。

**財務及び本部運営委員会**

- 黒字となる 2020～2021 年度第 4 四半期収支予想を承認。
- 赤字となる 2021～2022 年度予算を承認。
- 2025 年までの 5 年間の財務予測を確認。
- レオライオン理事会リエゾンに関連して、第 21 章「旅行及び経費払戻し」を見直した。
- 地区ガバナー予算に関する見直しを行い、2021 年 10 月の理事会会議に付託。

**リーダーシップ開発委員会**

- 2021 年 4 月 19 日から 6 月 6 日までの週に開催されたバーチャル 2021 年第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト（FVDG/DGE）セミナー 1～3 日目について詳細を見直し、2021 年 6 月 25 日に開催されるセミナー 4 日目の計画を確認。
- 2021～2022 年度第一副地区ガバナー/地区ガバナーエレクト・セミナーのカリキュラム計画とスケジュールを承認。
- 2021 年 5 月に執行委員会によって承認された、2021～2022 年度の FVDG/DGE セミナーのグループリーダーを確認。
- 試験導入が成功したこととレオライオンのアンケート調査結果に基づき、レオライオン学習ルートを、ライオンズ学習センターで、すべての公式言語で立ち上げることを確定。
- ライオンズ公認講師プログラム（LCIP）の目的と、LCIP 認定と再認定期間を説明する内容を明確にするために、理事会方針書を改訂。

**長期計画委員会（2021 年 1 月会議の報告）**

- 委員会は、ライオンズ国際戦略計画の採用を推奨。
- 委員会は、2021 年 7 月 1 日から 2022 年 6 月 30 日までの 1 年間、小規模のプロジェクトチーム（5 名以下のメンバー）を保持することを推奨。

- 委員会は、地区ガバナーの経費を、変更された責任に合わせて調整するという、スタッフからの変更案を検討。
- 委員会は、地区ガバナーがその予算の 50％までを、クラブ訪問に関連した払戻しの対象となる経費のために使用し、残りの予算（希望すればそれ以上）を、会員増強をサポートする、特定済みの活動の支援に使用できるようにすることについて議論。
- 委員会は、マーケティング・コミュニケーション委員会より提出されたプロトコール更新案を確認。提案されている変更を、今後の委員会会議でさらに詳しく検討する予定。
- 委員会は、国際理事と第三副会長の選挙手続きに関する予備的な議論を開始。委員会は、このトピックについて、法律顧問の助言を受けながら、さらに掘り下げた議論と調査を行うことが必要であると判断。

**マーケティング・コミュニケーション委員会**

- 予算予測と 2021～2022 年度予算への調整を確認。
- PR 補助金プログラムに関する年度末の最新情報を確認。年度中に 21 件の補助金が承認された。
- クラブのマーケティングとブランド認知度の向上のためにクラブを表彰することを目的とした、新しいライオンズ国際マーケティング賞を検討。委員会はプログラム戦略全体を確認し、賞開発に向けた手始めの取り組みを承認。表彰における特定の面については、今後の理事会で決定される。
- ソーシャルメディア、ウェブサイトの機能強化、検索エンジンの最適化、グローバル広告キャンペーン、各種広報プログラム、PSA パイロット、マーケティング委員長のコミュニケーションキャンペーンなどのブランドプログラムに関する最新情報を確認。
- デジタルプロダクトの普及を促進するためのマーケティング計画、グローバル・メンバーシップ・アプローチ、リーダーシップ開発、奉仕事業、LCIF とキャンペーン 100 のために優先的に行われるマーケティングなど、各部門やパートナーに提供されるサポートについて検討。
- 公式プロトコールについて議論した。長期計画委員会からのフィードバック待ち。
- 理事会方針書のマーケティング・コミュニケーション委員会設立趣旨を見直した。

**会員増強委員会**

- レオクラブ・プログラムの 5 カ年戦略計画を承認。
- ライオネスプログラムの終了に関連して、方針全体において文言を更新。

- 新会員キットと、証書の改善に向けたオプションについて議論。
- グローバル・メンバーシップ・アプローチについての最新報告を受けた。

**奉仕事業委員会**

- 糖尿病治療・教育専門家協会との現行の覚書を 2 年間延長し、2023 年 7 月に終了することを決議。
- クラブと LCIF により 3 億 5,000 万人が奉仕を受けたこと、奉仕アクティビティの数、奉仕を報告しているクラブの割合など、アクティビティ報告に関する報告を受けた。
- 国連ライオンズ・デー、ライオンズ・キャピトル・ヒル・デー（今年はいずれもバーチャルで開催）を含む、アドボカシーイベントに関する最新報告を受けた。
- すべての奉仕プログラムについて、また、国際協会のグローバル重点分野の展開について最新報告を受けた。
- 「思いやりは大切なこと」奉仕アワードを充実したものにすることについて議論した。

**テクノロジー委員会**

- 委員会は、来るバーチャル大会のサポートの状況について最新報告を受けた。
- 委員会は、バーチャル選挙の計画の状況について報告を受けた。 スタッフが、最終投票用紙のサンプルを含む、選挙プロセスの確認を行った。
- 委員会は、テクノロジー部の 2021～2022 年度予算を確認した。
- 委員会は、プライバシー保護の取り組みと、一般データ保護規則（GDPR）に関連して講じられている継続的な措置について最新報告を受けた。委員会は、国際標準化機構（ISO）27001 の採用に向けて進行中の計画に関する最新情報を確認した。
- 委員会は、セキュリティの脅威の頻度が増加していることを確認し、国際協会と LCIF の最優先事項であるセキュリティ向上のためのスタッフの取り組みについて話し合った。
- 委員会は、デジタルプロダクトの使用と、プロダクトの導入率・利用率を上げることの重要性について包括的な議論を行った。委員会は、デジタルプロダクトに関する研修を、新任理事オリエンテーションおよび地区ガバナーエレクト（DGE）セミナーに追加することを推奨。